

総体後の中央生は・・・

目白押しの行事をこなし、ひと回り大きく成長した中央生たちの夏のミッションは「切り替え」。7月模試の手応えはどうだっただろうか。学習時間はとれているだろうか。学習方法は適切であろうか。



1年生

オープンキャンパスは漫然と参加するのではなく、お目当ての模擬講義を受講し、学部学科での研究内容を知ろう。複数の学校を比べるとさらに良い。

2年生

進みたい分野の知識を蓄えるために、夏休みを活用しよう。専門分野の書籍は複数読んでおきたい。3年になったらその時間はとれないからだ。

3年生

貪欲にインプット、繰り返しアウトプット。ひたすらに知識を増やすことで土台をしっかりと作り、知識を活用しよう。この夏を制する。

模試はアフターケアが大切 ～模試直しノート作成のススメ

7月は全学年で模擬試験が実施された。授業や自学の定着度を計る各社工夫を凝らした良問の宝庫、それが模擬試験だ。模試で解けない問題は本番も解けない。上級生にとっては釈迦に説法になるかもしれないが、大切なのは模試のアフターケアだ。自己採点は慎重に正確に。そして模試直しは是非専用ノートを作ってほしい。模試直しは解

答を書き写すことではない。解き直し、間違えた理由を自己分析して書き込むまでが解き直しだ。こうして3年間解きたための模試直しノートは必ずや君たちの宝物となることだろう。まずは、お気に入りのノートを入手してスタートだ。模試直しの秘訣は各科目で異なる。担当者の言葉に耳を傾け、知恵を拝借しよう。



オープンキャンパスを制する ～自分の目で耳で肌で感じて、選ぶ

オンライン開催が続いたオープンキャンパスも、今年は「リアル開催」が多い。参加をきっかけに志望が定まることにより、今後の高校での学習が焦点化されることも大きなメリットとなる。模擬講義などは予約制の学校もあるため、早めにお目当ての学校のホームページや配付済みの資料を活用してオープンキャンパス参加計画を立てよう。

☑ OC チェックポイント ～学校の特長・強みは何か～

- ①学校・学生の様子や学内の雰囲気、学校周辺の環境
- ②学びの内容:大学での研究内容はかなり細分化されており、同じ学科名やコース名でも、内容は違う。同じ学科名での研究内容の違いを比較する。自分が希望する研究ができそうか、必要な施設や設備があるかを確認する。
- ③資格取得 (特に薬学部などは学校によって取得率がかなり違う)や就職先は?サポート体制の充実は?
- ④入試方法:出願の時期や入試方法は学校によってさまざま。試験対策や出願傾向も聞ければ、今後の受験勉強の参考になる。

今後の予定 (進路行事・テスト・模試関係)

7/24 (月)～8/25 (金)

夏季講習前期(5日間)・中期(3年のみ4日間)・後期(5日間)

8/5 (土)～6 (日) 3年全統マーク模試

8/8 (火) 3年東北大プレ

8/26 (土) 1・2・3年全統記述模試

8/28 (月) 1・2年学カテスト

9/9 (土)～10 (日) 3年進研マーク模試

9/14 (木) 2年大学模擬講義